

【 (仮)富士市まちづくり活動推進条例の構成 (案) 】

1 前文

(内容) 本市の地区まちづくり活動の歴史と、条例制定に至る背景等について示します。

《条文に盛り込むキーワード案》

- ・ 富士市のこれまでのまちづくり活動の評価
- ・ 地区まちづくり活動の自主性
- ・ 地区住民の参加と協働の促進
- ・ 世代、性別の垣根を超えた参画
- ・ 次世代育成、若者の参画
- ・ 将来課題への対応(少子高齢・人口減少、地方分権推進等)
- ・ これからの地域コミュニティのあり方 など

2 条例の目的

(内容) この条例は何のために制定され、どんな内容が謳われた条例なのかを示します。

《条文案》

この条例は、市民等による主体的な地区まちづくり活動を尊重し、市及び市民等の役割を明らかにするとともに、地区まちづくり活動の基本理念や、まちづくり協議会の設置、市の支援等を定め、市との協働のまちづくりを推進することで、未来にむかって、元気な地区まちづくり活動を進めることを目的とする。

3 用語の定義

(内容) 条例の中で使われる基礎的な言葉の意味を定義します。

《条文案》

この条例において、次の各号に掲げる用語の意義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。

- (1) 地区 おおむね小学校の通学区域を範囲とする区域をいう。
- (2) 市民等 市内において、居住する人、事業を営む人並びに働く人、学校に通学する人、及びこれらの人で組織する団体をいう。
- (3) 地区まちづくり活動 地区の市民等が、より活力ある明るい地区を作るため、お互いに協力し、自主的に活動することをいう。
- (4) まちづくり協議会 地区まちづくり活動を中心的かつ主体的に行うため、地区の市民等により組織された団体をいう。

4 地区まちづくり活動の基本理念(目標)

(内容) 地区まちづくり活動を推進するにあたり、根幹となる考え方や目標を示します。

《条文案》

地区まちづくり活動は、市民等の自発的かつ主体的な取組によって推進する。

2 地区まちづくり活動は、市民等が等しくまちづくりの担い手として、その活動に参画する権利を有するものとして推進する。

3 地区まちづくり活動は、市民等と市が対等な関係で、それぞれの活動を尊重するとともに、お互いの役割を理解して推進する。

5 まちづくり協議会の設置

(内容) まちづくり協議会の地区まちづくり活動における設置について示します。

《条文に盛り込むキーワード案》

- ・ 地区を代表する組織の設置
- ・ 地区ガバナンスのあり方
- ・ 地区住民主体による地区まちづくりの推進 など

6 市民等の役割

(内容) 市民一人ひとりが、地区まちづくり活動を推進するためにできることを示します。

《条文に盛り込むキーワード案》

- ・ 居住地域への関心を高める
- ・ 地区まちづくり活動への参画推進 など

7 市の役割

(内容) 市が、地区まちづくり活動を推進するためにできることを示します。

《条文に盛り込むキーワード案》

- ・ 地区まちづくり活動の自主性の尊重
- ・ 地区まちづくり活動を推進するための施策の実施 など

8 まちづくり協議会の役割

(内容) まちづくり協議会の地区まちづくり活動における役割について示します。

《条文に盛り込むキーワード案》

- ・地区内の団体の連携促進
- ・多様な主体との連携(NPO や企業との連携)
- ・地区人材の育成
- ・組織運営、事業の継続性
- ・地区の活動資金のあり方
- ・地区内への情報公開
- ・会計の透明性の確保 など

9 まちづくり協議会と市の役割分担

(内容) 地区まちづくり活動を推進するにあたり、まちづくり協議会と市の関係性を示します。

《条文に盛り込むキーワード案》

- ・自助、共助、公助の仕組み
- ・補完性の原理
- ・対等の原則 など

10 まちづくり協議会に対する市の支援

(内容) まちづくり協議会に対する市の支援のあり方について示します。

《条文に盛り込むキーワード案》

- ・人材育成
- ・財政支援、技術的支援 など

11 まちづくり協議会の活動拠点

(内容) まちづくり協議会の活動拠点について示します。

《例》・まちづくりセンターの設置、整備 など

12 諮問機関

(内容) 市の地域コミュニティ活性化施策に対して、第三者的立場から調査、提言する組織を設置することについて示します。

《例》・市の取組への評価、提言 など